

平成27年度 災害医療研修会プログラム

日時： 平成27年10月1日(木) 19時30分～21時10分

場所： 教育センター5階大研修室(新宿コズミックセンター内)
東京都新宿区大久保3-1-2

主催： 新宿区医師会、新宿駅周辺防災対策協議会

講師： 医療法人親樹会理事長・恵泉クリニック院長/
東京医科大学 救急・災害医学分野兼任教授 太田 祥一 先生
東京女子医科大学病院 救命救急センター講師 武田 宗和 先生
国立国際医療研究センター救急科 佐々木 亮 先生
東京医科大学 救急・災害医学分野 内田 康太郎 先生

指導： 東京医科大学病院 石上雄太医師、看護師、救急救命士、
国立国際医療研究センター病院 看護師、救急救命士

目的：

- ▶一次トリアージ(START 式)ができる
 - 1. トリアージの意味を理解する
 - 2. トリアージの方法についての基礎的な知識を身につける
 - 3. トリアージタグを記載する上での約束を理解する
 - 4. トリアージタグを適切に記載することができる
- ▶二次トリアージを体験する
 - 二次トリアージ(PAT 法)の目的と方法を理解し実践する
- ▶医療救護所の立ち上げと運営について理解を深める
 - 医療救護所の立ち上げと運営に必要なコマンド&コントロールの概念を理解し、実践方法について検討する。

次第：

開会の辞 一般社団法人新宿区医師会 副会長 星野 洋

研修

- 1) 講義 「東京都の災害医療体制と新宿区医師会の役割」 (講師:太田 医師)
- 2) 実習 各班に分かれ<ステーション1>～<ステーション3>の3つのブースを巡回し実習を行う。
 - <ステーション1>
医療救護所の立ち上げと運営について (講師: 武田 医師)
 - <ステーション2>
一次トリアージの実際 (講師: 内田 医師)
 - ①トリアージタグの書き方
 - ②一次トリアージの実践
 - <ステーション3>
二次トリアージのいろは (講師:佐々木 医師)

3) 講評

閉会の辞 新宿駅周辺防災対策協議会 座長 宮崎 明浩